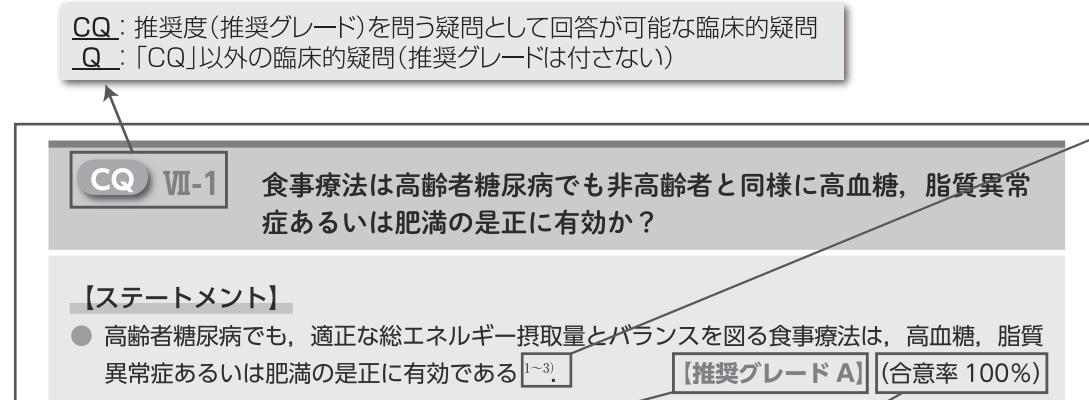


本ガイドラインの読み方



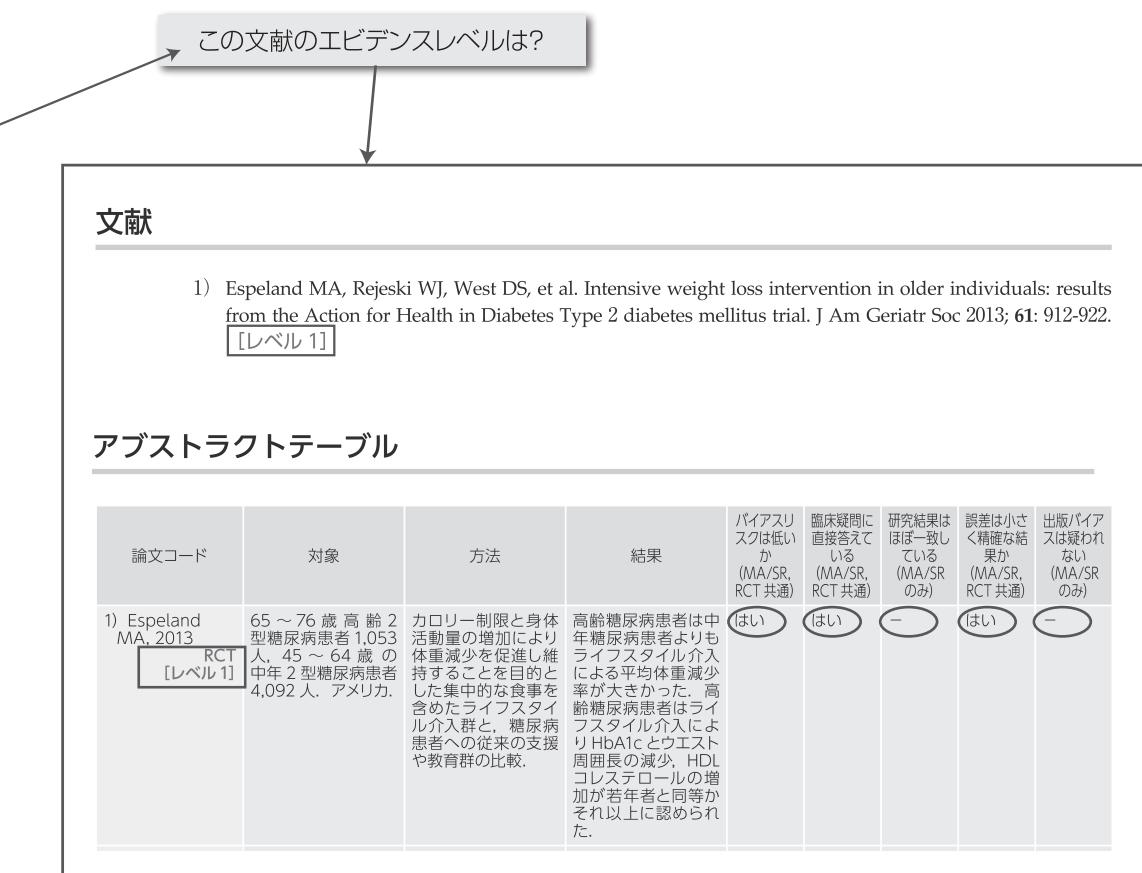
推奨グレード

グレードA (強い推奨)
グレードB (弱い推奨)
グレードU (推奨するだけの根拠が明確でない)

策定委員会による投票によって決定し、70%以上の合意をもって採択

エビデンスレベルの階層構造

デザイン名称	英語／説明	エビデンスレベル
① MA/SR	Meta-analysis (メタ解析) / Systematic review (系統的レビュー)	
	質の高い MA/SR (下記をすべて満たす) <ul style="list-style-type: none"> ・バイアスリスクは低い ・臨床疑問に直接答えている ・研究結果はほぼ一致している ・誤差は小さく精確な結果である ・出版バイアスは疑われない 	1+
② RCT	Randomized controlled trial (ランダム化比較試験)	
	質の高い RCT (下記をすべて満たす*2) <ul style="list-style-type: none"> ・バイアスリスクは低い ・臨床疑問に直接答えている ・誤差は小さく精確な結果である 	1
③ 前向きコホート	Prospective cohort study	2
④ 事前設定 RCT サブ解析	Pre-specified sub-analysis of RCT	2
⑤ 後ろ向きコホート	Retrospective cohort study	3
⑥ ケースコントロール	Case-control study	3
⑦ 事後の RCT サブ解析	Post-hoc sub-analysis of RCT	3
⑧ 単群試験	Single-arm (Self-controlled) trial	3
⑨ 横断研究	Cross-sectional study	3
⑩ 症例集積・報告	Case series/Case report	3



○CQごとに「ステートメント」、Qごとに「ポイント」を示している。CQのステートメントには推奨の強さとしての「グレード」を表記している。グレードは左記の 3 段階で表示している。

○ステートメントには、根拠となる文献(エビデンス)を引用している。CQ のステートメントに引用された文献は、左記「エビデンスレベルの階層構造」に基づいてエビデンスレベルを決定し、各章末の文献・アブストラクトテーブルにそのレベルを表示している。

○グレードとエビデンスレベルは関連性があるものの、ステートメントの内容によってそれぞれ検討しているため、すべてに相関性があるものではないことに留意されたい。